

第1回流山市補助金等審議会会議録

- 1 開催日時 令和3年11月2日（火）午後2時から
- 2 場 所 Z o o m開催
（流山市役所第2庁舎3階305会議室）
- 3 出席委員 山田会長、神田副会長、中村委員、山本委員、
高橋委員、石井委員、笠間委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局 浅水財政部長、村山財政部次長兼財政調整課長
影山課長補佐、磯田主事、加茂会計年度任用職
員、加藤会計年度任用職員
- 6 傍聴者 なし
- 7 部長挨拶
- 8 議 題
（1）令和3年度予算における補助金等について（諮問）
（2）その他
- 8 配付資料
（1）諮問書
（2）ヒアリング実施補助金等一覧表【資料1】
（3）ヒアリング審査表【資料2】
（4）補助金等審査の判断基準【資料3】
（5）令和4年度予算要求のあった補助金一覧【資料4】
（令和3年10月27日時点）
（6）令和3年度補助金等審議会開催予定表
（7）補助金等調査票・補助金等適正化実行プラン
（ヒアリング対象分）

開 議 14時00分

（事務局）

本日は、お忙しい中をご出席いただきましてありがとうございます。
ます。

はじめに、事務局から出席者（Z o o m参加）の確認をいたし
ます。

【全委員のZ o o m接続確認】

次に、財政部長から皆様に御挨拶申し上げます。

(浅水財政部長)

財政部長の浅水です。

今年度も流山市補助金等審議会の委員として御参加いただき誠にありがとうございます。

皆様におかれましては、本市の補助金等について御審議いただき、様々な御意見・御指摘を答申書にまとめていただくこととなりますが、未だ予断を許さないコロナ禍において、昨年度と同様に本年度も12月までの期間で御審議を重ねていただくこととなります。

事務局と致しましても、新型コロナウイルス感染対策には十分に配慮し、今年度は答申以外このようなZ o o mでの開催とさせていただきます。御理解・御協力の程お願いいたします。

また、本年度では令和4年度予算要求に伴う補助金等についての諮問を受け、審議会を開催し長時間に及び御審議をいただくこととなりますが、皆様から頂いた貴重な御意見、御指摘は市の予算編成作業におきまして、反映できるよう考えております。

委員の皆様には、これから年末にかけて何かと忙しくなる時期での審議会開催となりますが、何とぞ、御理解と御協力をいただき、忌憚のない御意見を頂戴出来ますようお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。

(村山財政調整課長)

次に、補助金等審議会を担当する事務局の職員を紹介いたします。

【次長から順に挨拶】

(事務局)

改めまして、ただいまから、第1回流山市補助金等審議会を開催いたします。

ここからは、山田会長に議事の進行をお願いします。

(山田会長)

それでは、次第に沿って順次進めてまいります。

はじめに、(1)の「諮問について」を議題とします。

事務局お願いいたします。

(事務局)

諮問書の写しは委員の皆様へ郵送しております。

この場では、浅水財務部長が諮問書を読み上げますので、お手元の諮問書をご覧ください。

【諮問書読み上げ】

(山田会長)

ただいま、当審議会に対しまして「令和4年度補助金等の適正化について」諮問がありました。

事務局に、今回の諮問及び配付資料についての説明をお願いします。

(村山財政調整課長)

それでは、私から、事前にメールと郵送で送付しております本日の資料について、ご説明させていただきます。

諮問書にありますとおり、今回の審議会では、6つの補助金を対象に、ご審議をお願いいたします。

現在、流山市では、新年度の予算編成作業を行っておりますが、これから皆様にご審議をいただき、12月17日(金)に答申をしていただき、必要な内容を反映させたいと考えております。

それでは、まず「資料1」をご覧ください。

今回の審議対象となる補助金の一覧になります。上から順に

- ・空き店舗有効活用事業補助金
- ・流山花火大会事業補助金
- ・流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金
- ・農林水産業の振興に関する補助金(米飯給食における地産地消推進事業)
- ・再生資源物回収事業奨励金
- ・生ごみ肥料化処理機器購入補助金

となります。

次に、この6つの補助金を選考した基準をご説明いたします。

ただいま、新年度の予算編成を行っているところですが、補助金の担当者が10月28日現在で、今年度当初予算額に比べ200万円以上増額して予算を要望している新設、既存の補助金のうち、流山市の単独の補助金を選考しております。

なお、この条件には、昨年皆様にご審議いただいた「自治会館建設事業補助金」と「農林水産業の振興に関する補助金(高生産

推進事業費)」も当てはまりますが、いずれも「A」評価をいただいておりますことから、審議の対象からは除外しております。

一方、「再生資源物回収事業奨励金」も昨年度ご審議いただいておりますが、「C」評価であったため、今年度もご審議いただくこととしております。

また、「資料1」に記載している補助金の内容等を取りまとめた「補助金等適正化・実行プラン」も、事前にメールと郵送で送付しておりますので、次回の審議会までにお目通しをお願いいたします。

次に、「資料2」をご覧ください。

これは、ヒアリング対象の補助金について、各委員の皆様へ評価をしていただいた内容を記入する評価表になります。

予定として、次回の11月16日の審議会では、先程の6つの補助金について、各担当課から補助金の内容等をご説明いたしますので、その際に、不明な点などを質問し、個別に評価した内容を記入していただきます。

次に、「資料3」をご覧ください。こちらは、「評価の基準」となります。

これまでの審議会においても、この評価基準に基づき、評価していただいておりますので、事務局といたしましては、この基準で、補助金の評価、審議をしていただきたく、お願いをいたします。

簡単にご説明いたしますと、6つの補助金それぞれを一番左側にあります「公益性」、「公平性」、「必要性」、「効果」、「適切性」の5つの観点から評価していただきます。

評価は、「適切性」の下の段にある「Aの妥当」、「Bのおおむね妥当」、「Cの見直しの必要がある」、「Dの妥当性なし」の中からそれぞれ判定していただきます。

ここで、先ほどの「資料2」をご覧ください。評価表の列の中ほどの「公益性」から「適切性」まで、6つの補助金についてAからDの判定評価を記入していただきます。

また、右から2列目の「総合評価」の欄には、「資料3」の一番下の行の「Aの妥当なもの」から「Dの不認可とすべきもの」の判定評価を記入していただきます。

次に、「資料4」をご覧ください。こちらは、令和3年度予算要求のあった全補助金の一覧です。昨年度予算額、本年度予算要求額、国県補助の有無、補助金の開始年度など一覧表として参考にまとめたものです。

なお、この一覧は、10月28日現在のものです。

本日までに予算要求が多少変更となっている補助金もありますが、今回、皆様に審議をお願いしている6つの補助金等についての要求額に変更はありません。

これらの補助金のうち今回、審査対象外の「補助金等適正化・実行プラン」についても、今、整理しているところですので、後日、委員の皆様には、参考までに配付させていただく予定であります。

次に「資料5」をご覧ください。補助金等審議会の開催予定表となります。

以前、皆様には、審議会の予定表として、配付させていただきましたが、審議会の日程を最終的に、このように設定させていただきました。

一番下の12月17日の市長への答申書の提出に向け、ご覧の日程で審議会を開催いたします。

今回は、11月16日、審議対象となった補助金の担当課とのヒアリングを行い、11月22日にはその結果をまとめ、11月29日、12月7日で答申書（案）について審議をしていただきます。

最後にお断りがございます。

今年度の審議会は、昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催時期が大幅に遅れました。これにより、全ての補助金の審議ができず、また、新年度の補助金についても例年よりも対象を絞って審議していただくこととなりました。

また、感染症拡大防止の観点から、対面による審議ではなく、このようにリモート方式で審議をいただくことといたしました。

委員の皆様には、どうか、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

以上で、私からの説明は終わります。よろしくお願いたします。

(山田会長)

事務局から説明がありましたが、何か質問等ございますか。

私からは、2点ほどあります。

1点目は、「空き店舗有効活用事業等補助金」、「流山花火大会事業補助金」、「流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金」についてですが、それぞれの事業の経済効果がわかる資料を用意してほしいです。

2点目として、「生ごみ肥料化処理機器購入補助金」について、生ごみ肥料化処理の期待している効果や数値目標についても資料を求めます。

(神田副会長)

私からは、「空き店舗有効活用事業等補助金」を活用した店舗はどのような店で何店舗あるのか。

また、この補助金は15年経過しているが継続して営業している店舗はどれくらいあるのか聞きたいと思います。

(石井委員)

「生ごみ肥料化処理機器購入補助金」は、一旦やめて再開することですが、やめた経緯と再開の理由を知りたいです。

また、「空き店舗有効活用事業等補助金」を新たに活用する3店舗はどのような店か聞きたいと思います。

(笠間委員)

「空き店舗有効活用事業等補助金」と「流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金」は、ともに改修費用等の補助で似ているが、なぜ分かれているのか。

また、「再生資源物回収事業奨励金」は昨年C評価であったが令和3年度予算で1億4,980万円措置されており、一昨年からさらに増額要望となっております。再来年度も出てくるのかヒアリングで聞きたいと思います。

(山本委員)

誰もが分かるような補助金が増額するまでの意思決定プロセス(計算根拠等)をクリアに示してほしいです。

また、「空き店舗有効活用事業等補助金」では、補助を受けた店舗のうち、どれくらいの店舗が閉店したかや、経済効果など具体的に数字で誰もが分かるように示してほしいと思います。

(高橋委員)

「空き店舗有効活用事業等補助金」は継続性がどのくらいあるのか。過去に、何件補助して10年以上続いているのは何件か。

また、2年で終わっているのは何件か聞きたいと思います。

(石井委員)

「流山花火大会事業補助金」は昨年度なかったのに、今回の予算要求額は令和元年度と比較して大きくなっています。

事業内容や考え方のビジョンなど、分かるようにしてほしいです。

また、週末開催で観覧者が増え警備費の増大などがあったため、令和元年度は、平日開催としたが動員が減り収入減になったとありますが、事業の目的は何なのか見えないので感触が知りたいです。

(山田会長)

委員の皆様から、多くの質問事項がありましたが、次回の担当課ヒアリングがスムーズに行くようにしたいと思いますので、委員からの質問を事前にメールで出してもらい、事務局から担当課に当日説明ができるよう伝えてください。

また、数値等具体的に説明できるものは、担当課に資料を作成してもらい、委員へ事前に送付してください。

それでは、他に質疑も無いようですので、委員ごとに補助金に対する質疑事項をまとめていただき、事務局に出していただければと思います。

最後に、日程(3)「その他」ということで、事務局お願いします。

(事務局)

今回は、審議対象補助金の6件についての担当課ヒアリングとなります。

開催日時は11月16日(火曜日)午後2時から、Zoomにて開催します。

ID及びパスコードは今回と同じです。

私からは以上です。

(山田会長)

以上をもちまして、第1回補助金等審議会を終了いたします。本日は、ありがとうございました。

閉 議 1 4 時 4 0 分

流山市補助金等審議会
会長 山 田 聡